

地域支援員全体交流会実施のご報告

品川区社会福祉協議会

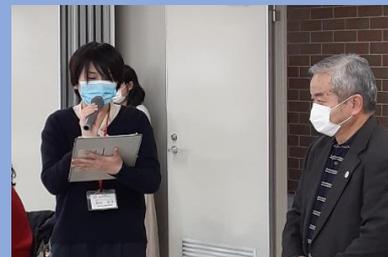
支え愛・ほっとステーション

※お問い合わせは各地区の支え愛・ほっとステーションまでお願いいたします。

年内も余日わずかとなりましたが、お変わりなくお過ごしでしょうか？
令和2年度地域支援員全体交流会を令和2年11月26日に実施しました。
当日は、お天気にも恵まれ、33名の地域支援員に参加して頂きました。
今回は、「地域で活動する仲間とお話ししませんか？」をテーマに交流会を開催しましたので報告させていただきます。

第1部についてのご報告

第1部では、日頃、支え愛・ほっとステーションの地域支援員として活動して頂いている様子を何か形に残せたらと思い、**インタビュー集**としてまとめました。インタビューの報告として、インタビュー集にご協力して頂いた地域支援員を職員の方から紹介させていただきました。



第2部についてのご報告

第2部では地域支援員のみなさんで「地域支援員になったきっかけ」など6つの項目を各グループ2つずつ話し合いました。コロナ禍ということもあり、短い時間でしたが、皆さん和気あいあいとした雰囲気の中で話し合いを行うことが出来ました。一部抜粋して裏面にて報告させていただきます。

地域支援員になったきっかけ

- ・地域の支えになればと思った。
- ・親友にあなたにぴったりの活動があると紹介されたから。
- ・精力的に活動している知り合いの方に紹介をされた。

活動して嬉しかったこと

- ・ありがとうの一言。
- ・「来てくれて嬉しいわ」と言われた時
- ・ヘルパーなど興味がなかったが支援員になったことで興味が湧いてきたこと。

支援員や地域で活動している事

- ・蛍光灯の取り換えやお買い物。
- ・ボランティア出来そうな人に声をかけている。
- ・自主的に見守りを行っている。



やりがい

- ・ボランティア活動が健康の秘訣。
- ・地域の方の助けになれて嬉しい、お互いに笑顔になれる時が嬉しくなり、また頑張ろうと思う。

心がけている事

- ・余計なことはせず、求めている事に対応する。でも気遣いは大切に。
- ・上から目線で話をしない。

その他

- ・コロナで集まれない状況ではあるが、やはり地域の繋がりは重要なので増やしていきたい。

